

報道関係者各位

2019 年 1 月 11 日
一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ

世界に羽ばたく、シード期、アーリー期の日本のテクノロジーベンチャーを発掘！

「J-TECH STARTUP 2018」認定企業 7 社が決定**ウェアラブルロボット、メディカル領域などの注目ベンチャーが集結****2 月 8 日開催の「第 3 回 J-TECH STARTUP SUMMIT」で授賞式**

国内最大級の技術系ベンチャー企業の支援組織『TEP』（正式名称：一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ、代表理事：国土 晋吾）は、新事業創造や技術開発の課題解決を支援する『日経 BP 総研』の協力を得て、日本を代表する技術系ベンチャー企業を表彰する、「J-TECH STARTUP 2018」（ジェイテック スタートアップ 2018）の認定企業 7 社が決まったことをお知らせします。

「J-TECH STARTUP 2018」の認定企業には、ウェアラブルロボット、メディカル領域などの、シード期、アーリー期の技術系ベンチャー企業が認定されました。2019 年 2 月 8 日に開催する「第 3 回 J-TECH STARTUP SUMMIT」で、認定企業による企業紹介および認定証の授賞式が行われます。

**■ J-TECH STARTUP 2018 認定企業 ※ABC 順、各社の詳細は 3 ページ目をご覧ください****<シード枠>**

ベンチャーキャピタル等からの出資前の企業。エンジェル出資、クラウドファンディングからの資金調達を受けている企業、および起業予定者

AssistMotion 株式会社（エレクトロニクス・ロボット）

株式会社 ASTER（マテリアル）

株式会社 ASTINA（エレクトロニクス・ロボット）

株式会社セルファイバ（医療・ヘルスケア）

株式会社メディラボ RFP（医療・ヘルスケア）

<アーリー枠>

ベンチャーキャピタル等から出資を受けており、資本金 1 億円未満かつ従業員数 50 名以下の要件を満たす未公開企業

株式会社 Atomis（ナノテクノロジー・マテリアル）

株式会社 VRC（IT・ソフトウェア・ネットワーク・AI）

「第3回 J-TECH STARTUP SUMMIT」開催概要

- ・開催日時：2019年2月8日（金）開演 13:30～（受付開始 13:00）
- ・場所：日本橋ホール（日本橋高島屋三井ビルディング内）
- ・プログラム（予定）：

13:00	受付開始
13:30-13:45	開演挨拶 登壇者：國土晋吾氏（TEP 代表理事）
13:45-14:55	J-TECH STARTUP 2018 プレゼンテーション
14:55-15:10	認定式
15:10-15:25	休憩
15:25-16:10	特別講演 登壇者：松本渉氏（株式会社アラヤ 取締役）
16:10-16:50	パネルディスカッション 登壇者：松本渉氏（株式会社アラヤ 取締役） 中道理氏（日経 BP 社 日経 BP 総研 リアル開発会議編集長/ クリーンテック ラボ 上席研究員） 國土晋吾氏（TEP 代表理事）
16:50-17:00	休憩
17:00-18:00	懇親会

- ・展示：認定企業の技術系ベンチャー企業による展示ブースがあります
- ・参加費：2,000円（税込）
- ・参加申込：Peatix <http://ptix.at/LNkN8J>
- ・主催：一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ（TEP）
- ・協力：日経 BP 総研
- ・後援：独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部、国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）、国立研究開発法人産業技術総合研究所（AIST）、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）
（予定）経済産業省関東経済産業局、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

・登壇者プロフィール

松本 渉（株式会社アラヤ 取締役）

情報理論・符号理論の研究に従事し東京大学にて工学博士を取得。大手メーカーにおいてコンピュータ、通信機器等の開発に従事した後、同メーカーの研究所にて ADSL、3GPP、WiMAX 等の通信方式・誤り訂正符号の研究開発とその標準化活動を行う。その後、情報理論の視点から深層学習、強化学習等の機械学習の研究開発を行い、人工知能を開発するグループのマネージャー職に従事。2017年7月より株式会社アラヤに入社。現在、画像認識グループのマネージャーとして、エッジ AI 開発、深層学習による画像認識、音声認識等の開発に従事。

國土 晋吾（TEP 代表理事）

1984年よりインテルジャパン株式会社の研究、製品開発、マーケティング部門に勤務。1997年に共同創業者として NuCORETechnologyInc. を米国シリコンバレーで創業、同社副社長兼日本法人の代表取締役に就任。2008年よりメディアテックジャパン株式会社の新規事業開発担当執行役員を務める。2014年4月より技術系ベンチャー支援団体である一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ（TEP）の代表理事に就任。TEP 支援の技術系ベンチャー企業の取締役や相談役も務める。

中道理（日経 BP 社 日経 BP 総研 リアル開発会議編集長/クリーンテック ラボ 上席研究員）

1997年日経 BP 社入社。パソコン技術の専門誌『日経バイト』記者、通信業界の専門誌『日経コミュニケーション』記者、電子電機業界の専門誌『日経エレクトロニクス』記者、『日経エレクトロニクス/日経テクノロジーオンライン』副編集長を経て、2017年1月よりリアル開発会議編集長。リアル開発会議では、会社の壁を越え、志を同じくし、対等の立場で本気に新規開発を進められる場作りを行っている。

■ 「J-TECH STARTUP 2018」認定企業

認定企業は事業の革新性、経済的な規模、社会的影響力、事業の実行力を基準に選出されました。

<シード枠>

AssistMotion 株式会社	エレクトロニクス・ロボット	http://assistmotion.jp/
高齢者をはじめとした身体動作の不自由な人へのウェアラブルロボットを開発・製造		
株式会社 ASTER	マテリアル	
地震から命を守る、高強度樹脂の開発・製造		
株式会社 ASTINA	エレクトロニクス・ロボット	https://www.astina.co/
「ふだん使いのロボティクスを」というコンセプトのもと、コンシューマ向け製品の開発及び販売事業を行う		
株式会社セルファイバ	医療・ヘルスケア	http://cellfiber.jp/
開発する独自のセルファイバ技術で細胞培養の低コスト化を実現し、再生医療に貢献		
株式会社メディアラボ RFP	医療・ヘルスケア	
アルツハイマー病 (AD) 発症予防点鼻薬の開発		

<アーリー枠>

株式会社 Atomis	ナノテクノロジー・マテリアル	http://www.atomis.co.jp/
気体制御の技術を開発、エネルギーおよびライフサイエンス領域での実用化を目指す		
株式会社 VRC	IT・ソフトウェア・ネットワーク・AI	http://www.vrc.jp.com/
アパレルなどに応用できる 3D 撮像システムの開発・販売・運用		

■ 「J-TECH STARTUP SUMMI」開催の趣旨

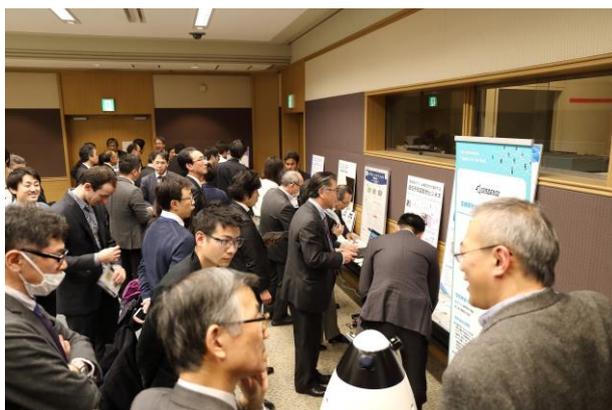
日本の先端技術分野は世界をリードしており、海外のグローバル企業も高い関心を日本に寄せています。一方で、Deep Tech (コア技術) の事業は、理解が難しく、製品化までに時間とコストがかかるため、投資等のサポート体制は十分ではありません。そこで、『TEP』は『日経 BP 総研 クリーンテックラボ』と共に、日本の技術系ベンチャー企業を世界に送り出すことを目的とした「J-TECH STARTUP SUMMIT」を 2017 年に立ち上げました。

イベントでは Deep Tech ベンチャー企業を「J-TECH STARTUP 2018」として認定、紹介を行ない、サポート体制を確立するために必要なことを議論していきます。本イベントを通じて、大企業や支援組織とのネットワーキングを行い、技術系ベンチャー企業成長のためのエコシステム構築を目指します。

■ 「J-TECH STARTUP 2017」認定企業

昨年の「J-TECH STARTUP 2017」に認定された企業は、以下の 7 社です。

- ・ ArchiTek 株式会社 エレクトロニクス・ロボット分野
- ・ NUProtein 株式会社 バイオテクノロジー・農業分野
- ・ Plimes 医療・ヘルスケア分野
- ・ メディギア・インターナショナル株式会社 医療・ヘルスケア分野
- ・ 株式会社メトセラ 医療・ヘルスケア分野
- ・ SEQSENSE 株式会社 エレクトロニクス・ロボット分野
- ・ 株式会社セツロテック バイオテクノロジー・農業分野



■ 主催：

一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ (TEP) (<https://tepweb.jp/>)

TX アントレプレナーパートナーズ (TEP) は、日本のトップレベルの技術をビジネス化し社会普及させることを目的とする技術系ベンチャー企業の支援組織です。コア技術を持ち、そのビジネス化を目指すリアルテック・ベンチャー企業を中心に、起業・経営経験が豊富なエンジェル投資家、専門的アドバイスが可能なメンター、ベンチャー企業との連携を望む大手企業らを会員として組成しています。現在は、大学や研究機関、地域行政、そして海外の同様のベンチャーコミュニティにもネットワークを広げており、世界でも有数の技術系ベンチャー企業のエコシステムとなっています。

■ 協力：

日経 BP 総研 (<http://bpi.nikkeibp.co.jp/>)

経営と技術のメディア企業である日経 BP 社が持つ専門性と発信力を駆使して、企業や自治体の課題解決、マーケティング活動、ブランド構築、技術開発をサポートします。傘下に経験と実績を持つ専門研究所を擁し、これらの専門研究所を束ね、広く深く、企業活動をお手伝いしています。

【本件に関するお問い合わせ先】

第3回 J-TECH STARTUP SUMMIT 運営事務局 / E-MAIL : j-tech@tepweb.jp

【メディアからのお問い合わせ先】

TEP 広報窓口 隈元 (くまもと)

TEL: Story Design house 内 03 6759 8989 E-MAIL: pr@storydesign-h.com